

二世、三世に渡る人、明日引越してくる人も  
住民みんなで創る玉川学園・南大谷のまちづくり。  
このまちは、人が宝です

# 誰もがいつまでも住み続けたい魅力あるまちに！ 玉川学園・南大谷地区協議会 ニュース

vol.21(創刊第二十一号) 2023.5  
発行&発行責任者: 玉川学園・南大谷地区協議会  
代表 服部 知行

## 【たけのこなまづくり】 団体名: 「たけのこ」

ぬぼこ山本宮(玉川学園7-8-15)で、竹林の自然の中で日本文化に接しながら遊び等を通じて、世代間を超えて「みんなが友達になり、新たな居場所づくりになるように」と、本年発足しました。皆さんが親しみやすい「たけのこ」の元、4月23日(日)初めての行事として、午後1時半より「竹コップ・竹サイフォン作り」を実施しました。当日は約30名(うちお子様約10名。中には三代にわたりご出席のご一家もありました。)の方々が集まり、晴天のもと楽しいひとときとなりました。

第2回は5月13日(土)先につくった竹コップと竹サイフォンで「竹カフェ」を実施予定です。楽しいイベントもあり、お茶(お子様にはジュースも用意してあります)を飲みながら、皆で楽しみたいと思っています。年3~4回、その季節にふさわしい催事を行う予定です。「たけのこ」を合言葉に、小さなお子さんから大人までの「絆(きずな)」を育てていければと思っています。

尚、開催にあたりぬぼこ山本宮様には、ご寄付や竹の提供など、一方ならぬご協力を賜りました。またお手伝い頂いた住民の皆様にも御礼申し上げます。 担当: 「たけのこ」委員一同



玉川学園・南大谷地区協議会の構成団体「わあくす」のご紹介！  
わあくすは地域の家族介護の経験者たちが介護の経験を活かして、「現在、介護真っ最中の方々に何かお手伝いをしよう」と2007年から活動しています。現在は、介護家族の支援として、「わあくすカフェ、男性介護者のつどい」を開いています。また、人と人がつながって支え合う地域づくりを目指して、「暮らしに役立つ講座」や「スマホ講座」、「早朝散歩」など地域交流の活動も行っています。サークル活動としては、「俳句の会」、「ちくちく(和服のリメイクの会)」、「麻雀の会」、「玉川学園スマホ・パソコン倶楽部」が活動しています。ホームページは<https://www.waakusu.net/> 玉川学園7-7-5 TEL: 080-1271-5658

～玉川学園・南大谷地区協議会の広報実務担当者を募集しています～

年3回、一緒に広報誌を作成してください方を募集しています。広報は、地域の様々な情報が得られたり、地域活動をしている方々とお知り合いになれて世界が広がります！ご連絡お待ちしております！

問い合わせ先: [tgmo.tukuyougkai@gmail.com](mailto:tgmo.tukuyougkai@gmail.com) 広報担当: 翁 真由美まで

＜お問い合わせ先＞

玉川学園・南大谷地区協議会事務局  
(玉川学園コミュニティセンター駅前連絡所内) TEL 042-732-9372  
代表 服部 知行 [hym-kaede@jcom.home.ne.jp](mailto:hym-kaede@jcom.home.ne.jp)  
事務局長 篠原 佑 [shinotasuku@yahoo.co.jp](mailto:shinotasuku@yahoo.co.jp)



## ☆2023年度総会のご案内☆

日時: 2023年6月18日(日) 10時~12時  
場所: 玉川学園コミュニティセンター 2F多目的室

## ～2023年度事業(案)の紹介～

### 【街かど・なんでも相談室】

開設(2019年9月)の準備からお世話になっている協力団体の方々と連携・協力して実施しています。(声かけ・チラシ配り・やり取り)を基本に、傾聴そして情報提供も大切にしています。玉川学園コミュニティセンターが会場の中心になったことで、新しい試み(ご近所さん会\*お庭カフェ)も開催します。多世代の方々が時に交流の場としても利用していただけるように工夫を行い取り組みます。

「日程・場所」 開設時間/13:30~15:30/無料

- ①第2日曜日・第4火曜日 玉川学園コミュニティセンター・テラス
- ②第3日曜日 商店会TeToTE

担当: 玉川学園地区社会福祉協議会 朝持 勝

### 【玉ちゃん図書室】

旧図書室7丁目から5丁目に移転。4月1日より・オープン。明るく、眺望の良いくつろげる図書室です。これからも、地域の皆様の居場所づくり、多世代交流、大切な本のリ・ユースを信条に楽しい図書室を目指します。第3土曜日の子供向けの楽しいイベントはもちろんな大人向けの本や詩と親しみ企画も今年度は考えています。皆様、どうぞお気軽にお越しください。

開室日: 水曜・土曜 10時~16時  
場所: 玉川学園5-3-7(野口邸) 玉川学園地区社協交流室

連絡先: 042-810-2062 玉川学園地区社協事務局  
玉ちゃん図書室Eメール [machitoshositu@gmail.com](mailto:machitoshositu@gmail.com)  
担当: 玉ちゃん図書室 松生(フニウ)、森崎



Facebook



ホームページ

## ～2023年度事業(案)の紹介～

### 【まちかどとどき通信の発行】

玉川学園が魅力的で住み良いまちであるよう、時事トピックをタブロイド版新聞でお知らせしています。第5号では、地元町内会、桜実会、まちづくりの会地域資源活性化プロジェクト、地区社会福祉協議会の協働で6月から始める公共交通を補う「地域交通の実証実験」の開始と先進事例について特集しました。今年度は第6号を発行予定です。お楽しみに！  
担当: NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 地域資源活性化プロジェクト 木村 真理子



### 【多世代居場所づくり】

空き家を活用して、多世代交流の場を作ります。今年度は2024年2月23日(祝)に民話ライブ「モンゴルの馬頭琴と嘶」、遊牧民雑貨市場&「遊牧世界の子どもたち」を開催予定です。誰もが気軽に立ち寄り、おしゃべりできる居場所を目指しています。ぜひ、お越しください！  
場所: まちの緑園一丁目の加々美さんち(玉川学園1-20-13)  
担当: NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 地域資源活性化プロジェクト 翁 真由美



### 【緑の街並み事業】

玉川学園地域を、花壇、生垣や樹木等で、落ち着いた潤いのある街並みにしたいと多くの人は希望している。NPO法人まちづくりの会の傘下で活動する「さくらと緑のプロジェクト」は、かつて「さくらの散歩道」と親しまれた景観を30年先にも再生することを目標としている。公益財団法人日本花の会と基礎調査を終え、具体的なプランを作成し、町田市や小田急への呼び掛けを予定している。  
担当: NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 さくらと緑のプロジェクト 木村 彰男



### 【広報・事務局】

今年度はニュース21号・22号・23号を発行予定です。地域のさまざまな取り組みや情報を皆さまにお届けできるようにと思っています。ぜひご覧ください。  
担当: 玉川学園・南大谷地区協議会 広報 翁 真由美

### 【はなびら市・地域活性化】

2023年4月1日(土)第13回さくらめぐり・はなびら市は晴天に恵まれ、大変賑わいました。今年度も例年どうり桜の時期に、町田市の「さくらまつり」と併せて14回を行う予定です。  
担当: 芝生の会 篠原 佑

### 【坂のまち元気プロジェクト】


名前のある10本の坂。ぜんぶ知っていますか？  
「坂のまち元気プロジェクト」は、町内会をはじめ玉大や地域の活動団体など連携の輪を広げつつ、「坂道の多いこのまち独特の魅力をいかにも多くの人に知ってもらうか？」について議論と模索を続けています。様々な立場のメンバーで、地域について語り合ったり歩きしたりすると、裏話・歴史秘話・マニアックな見方など、新鮮な驚きが尽きません。ちょっと視点を変えて歩いてみるだけでも思いがけない発見があるのが、この「坂のまち玉川学園」の魅力なのだと思います。たとえば、地域には1988年に公募で命名された10本の坂道が存在します。すべて南北商店街につながっていて、立派な道標もあるのですが、ぜんぶの名前をご存じの方、意外と少ないのではないのでしょうか？日々の通行時に、散歩のついでに、ウォーキングの合間に。ぜひ道標を探してみてください。ちょっとワクワクする体験になると思います！  
担当: 坂のまち元気プロジェクト実行委員会(玉川学園町内会・町田第3高齢者支援センター・NPO法人玉川学園地区まちづくりの会) 渡辺信輔



- ・うくいす坂(女坂)
- ・うくいす坂(男坂)
- ・ふれあい坂
- ・月見坂
- ・なかよし坂
- ・のらくる坂
- ・ころころ坂
- ・竹の坂
- ・花野坂
- ・無窮坂




### 【玉ちゃんサービス】

2022年4月~2023年3月末までの活動実績  
作業件数 773件 作業時間1018.5時間 登録利用者 47名  
登録協力者62名 活動参加総数109名  
掃除・草むしり・日常生活の困りごと(家具の移動・洗いの清掃・病院への付き添い等々)いろんな依頼が増えています。また、昨年は、コロナも落ち着いたことから協力が積極的におこない、協力者として20名もの仲間が新しく増えました。特殊なケースとして独居高齢者の自宅での事故を早期発見 3件事故防止に貢献し、少しはお役に立てたかなと思っています。病院への付き添い相談等いろんな事案が多くなってきていることもあり、協力者協力者どうしの絆、交流を深めると、活動の情報共有を図るため 協力者の月例会を月1回開催しております。地域のボランティア活動にご興味がありましたら気軽にご連絡ください。  
080-2149-1757(当番コード ｲﾍﾞﾝｸﾞ専用携帯)又は 042-810-2062(玉川学園地区社協事務局)   
担当: 玉ちゃんサービス 岩崎 克己



### 【冒険遊び場併設型子ども食堂 おむすび食堂】

おむすび食堂は、地域での関りが希薄化する中で、子どもの育ちを地域でまもり支えることが出来ることを目指し、子ども食堂、冒険遊び場、子育てカフェ、子育て学び場を運営しています。活動も5年目に入り、お店で子ども食堂、子どもの学びを支える場を実施予定です。場所のご提供やボランティアさん、ご寄付での協力をお願いいたします。活動の内容はホームページから→   
担当: 一般社団法人OMUSUBI 代表 金井 玲奈 [omusubi.playpark@gmail.com](mailto:omusubi.playpark@gmail.com)

### 【南大谷防災体験イベント】

昨年度に引き続き、今年度も11月11日(土)防災を切り口に、南大谷地区の多世代交流を目的とした防災体験イベントを地域の活動団体と協力して開催します。今年度は、①AR浸水疑似体験 ②はしこ車 ③放水体験 ④消防車展示と子供用消防服試着の4カ所をスタンプラリー形式で回って、水害対策や防災意識の向上を目指します。  
担当: 南大谷町内会・町田第3高齢者支援センター